

平成30年6月30日時点における先進医療Aに係る費用
平成30年度実績報告(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

整理 番号	技術名	適用年月日	総合計 (円)	先進医療総額 (円)	平　均 入院期間 (日)	年　間 実施件数 (件)	1件あたりの 先進医療費用 (円)	実施 医療機関数 (機関数)
1	高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	平17.10.1	155,231,699	54,706,834	11.1	178	307,342	3
2	陽子線治療	平13.7.1	5,439,388,454	4,516,735,000	17.9	1,663	2,716,016	13
3	骨髄細胞移植による血管新生療法	平15.7.1	3,174,880	312,000	22.0	1	312,000	1
4	神経変性疾患の遺伝子診断	平15.9.1	10,485,954	747,100	5.3	42	17,788	5
5	重粒子線治療	平15.11.1	3,414,907,604	3,158,741,111	5.6	1,008	3,133,672	5
6	抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査	平16.11.1	591,356,443	4,829,533	40.5	143	33,773	9
7	家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	平16.12.1	582,760	180,000	－	6	30,000	1
8	腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術	平16.12.1	11,863,210	3,637,490	10.4	14	259,821	2
9	泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	平17.2.1	4,569,526	2,362,000	6.8	6	393,667	4
10	末梢血単核球移植による血管再生治療	平17.6.1	449,614	99,000	10.0	1	99,000	1
11	歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	平19.10.1	7,778,325	6,282,200	－	105	59,830	15
12	樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	平17.2.1	4,324,380	2,730,000	2.7	6	455,000	1
13	自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	平8.11.1	10,809,520	10,307,100	－	24	429,463	1
14	多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	平20.7.1	17,022,017,527	15,661,491,060	1.1	23,859	656,419	675
15	培養細胞によるライソゾーム病の診断	平20.7.1	－	－	－	－	－	－
16	培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	平20.8.1	－	－	－	－	－	－
17	角膜ジストロフィーの遺伝子解析	平20.12.1	438,140	257,740	－	11	23,431	4
18	MEN1遺伝子診断	平24.8.1	2,971,552	586,520	5.0	9	65,169	3
19	ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	平26.1.1	95,423,723	4,783,981	5.2	198	24,162	8
20	細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	平26.1.1	22,279,240	1,019,216	5.6	49	20,800	5
21	LDLアフェレンス療法	平27.4.1	33,565,719	21,214,415	19.1	28	757,658	14
22	多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断	平27.5.1	394,148,990	1,556,845	89.9	32	48,651	3
23	CYP2D6遺伝子多型検査	平27.9.1	2,376,014	2,366,824	－	4	591,706	1
24	MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法	平28.2.1	80,066,250	39,382,000	2.1	366	107,601	7
25	腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術	平29.7.1	115,696,735	72,343,455	10.6	79	915,740	13
26	糖鎖ナノテクノロジーを用いた高感度ウイルス検査	平30.1.1	－	－	－	－	－	－
27	腹腔鏡下スリーブ状胃切除術及び十二指腸空腸バイパス術	平30.3.1	－	－	－	－	－	－
28	血中TARC濃度の迅速測定	平30.4.1	－	－	－	－	－	－
合　　計			27,423,906,259	23,566,671,424		27,832	846,747	794

※未実施により実績報告がないものは「－」としている。